

施策	施 策 名
541	住民参画によるまちづくり

住民の主体的なまちづくりへの取組みを促進し、住民、市町村、県の協働による地域の個性を生かした魅力的なまちづくりを進めます。

住民の理解を得た規制と魅力的なまちづくり推進のため、都市計画地方審議会、環境アセスメントの説明会、公聴会を開催したほか、住民の美しい景観づくりに対する意識の高揚を図るため、景観シンポジウムなどを行ってきました。

平成12年度においては、住民主体のまちづくりの理念の普及、啓発を図るための講演会やまちづくり実践者の交流会の開催をするほか、住民団体による道路・河川等の除草、清掃などの維持活動に必要な物品等の提供を引き続き行い、公共施設愛護精神の高揚を図ります。また、新たに東紀州地域を沿道景観地区に指定することについて検討し、地域住民等の景観への取組みを促進します。

主な事業

- 1 住民参画のまちづくり協働事業 (予算額 9,000(6,000)千円)
 【(101)住民参加のまちづくり推進事業】〔県土整備部〕
 住民参画のまちづくりを活発にするため住民・団体・市町村等への情報提供、人材育成、まちづくり相談窓口等の協働事業を行います。
- 2 道路橋りょう維持修繕事業 (予算額 6,040(6,040)千円)
 (ふれあいの道里親事業) 【(101)住民参加のまちづくり推進事業】〔県土整備部〕
 県が管理する道路の区域において、年間を通じて除草、清掃などの維持活動を実施する道路愛護団体等を里親団体として認定し、道路愛護意識の高揚を図ります。
 また、住民参加の維持管理の新たな試みとして、道路の除草や草刈りについて自治会等地域住民団体に委託する制度を創設します。
- 3 住民参加型みちづくり事業 (予算額 20,000(20,000)千円)
 【(101)住民参加のまちづくり推進事業】〔県土整備部〕
 計画策定段階からルート案を主体に地域づくり全般について県民と協働で検討する協議会やワークショップを組織し、道路事業への理解や協力度を高めます。
 一般県道赤目滝線(名張市)、主要地方道七色峡線(熊野市)
 主要地方道鈴鹿環状線(鈴鹿市)、主要地方道磯部大王線(阿児町)
- 4 沿道景観形成事業 (予算額 695(695)千円)
 【(401)美しい景観づくり事業】〔県土整備部〕
 主要道路沿道の景観形成を進めるため、屋外広告物条例に基づく屋外広告物沿道景観地区(東紀州地域)の指定について検討し、地域住民、事業者及び市町村の景観への取組みを促進します。

《関連する施策名》

- 125 市民活動の推進
- 311 多様な自然環境の保全・創出
- 332 環境を守り育てる活動への参加と協働
- 423 集客交流産業(ビジタース・インダストリー)の振興